

道の駅 お客様感謝デー  
2017

毎年春の恒例となった「道の駅お客様感謝デー」を開催しました。今年も朝からあいにくの天気で、残念ながら「そばの早食い競争」については中止となりましたが、多くのヒーローたちが各地から集まりステージ上では熱い戦いが繰り広げられ、悪者と寒さを吹き飛ばしてくれました。



雨の中ががんばってくれたヒーローの皆さん

たお客さんも徐々に増えていき、ステージにヒーローが集まりコスモキッズと一緒にダンスが始まる頃にはお客さんがステージ前を埋めました。

コスモキッズとのダンスの中には、昨年、村民の健康増進等の目的で出来上がった「からみん体操」も組み込まれ、たくさんのお客さんとたくさんのお客さんが踊っていました。

会場内のブースでは、下條村青年部のみなさんがポップコーンや唐揚げ・フライドポテト・わたがしなどの販売、うまいもの館では豚汁や五平餅・やきとりなどの販売、そばの城では、フランクフルト・クロワッサンなどの販売、遊牧館ではマシユマロホットミルク・ソフトクリームのトッピング無料など、各ヒーローブースではグッズや地元の特産品を販売しました。

そして、以前から職員研修等交流を行い、今年の二月二十一日には「災害時相互応援協定」で有事業の際職員や必要物資等の協力を行うという心強い味方の「福島県泉崎村」から役場職員の方々と、商工会青年部農政連の皆さんと、いずみちゃんが来てくれ、「菌床椎茸の天ぶら」「はとむぎ茶」の売店で無料配布を行ってくれました。



行列ができた、そばの試食

椎茸の天ぶらはアツアツの揚げたてでも分厚く、ふつくらとした触感でしつかりとした味わいでした。

そばの早食いが中止になってしまった代わりに、そばの城のそばを三百食限定ということで振る舞いました。雨が降る中でしたが、行列になり、あつという間に三百食がなくなり、お客さんたちは「とてもおいしい、お土産に買って帰る」と、とても喜んでくれました。

各ショーの間ではショーには出演しないが、会場内でふれあい、盛り上げてくれた、ご当地キャラクターの、佐久市のハイぶりっ子ちゃん・泉崎村のいずみちゃん、ヒーローの上田市のウエイダーを

はじめとするヒーローたちの紹介も行いました。

メインとなるヒーローショーでは、下條村のダンスチームやよさこいのチームと共演をしたり、ストーリーの中に来場者と協力したりと、出演者・お客さんで一体となりショーを作り上げ盛り上げていくステージとなりました。

景品付きの餅投げでは小雨の降る中でしたが、大人の部・子どもにの部に分け、うまいもの館特製の美味しいお餅に、ヒーローグッズや道の駅三施設でもらえる特産品・温泉券等の豪華景品のついたお餅を両手いっぱい抱えてもうれしそうにしているお客さんの笑顔が溢れました。

みぞれ混じりの雨が降る寒い日ではありましたが、今年も活気あふれたイベントになりました。



福島県泉崎村の「いずみちゃん」登場